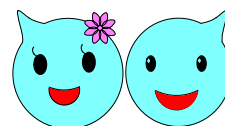




下水道公社だより

2015年春季号（第51号）



目次	理事長ご挨拶 普及啓発事業等のご案内 公社定期人事異動について 下水道事業担当職員研修のご案内 小学生からのお手紙
----	---

理事長ご挨拶

公益財団法人 福島県下水道公社 理事長 松本英夫



この4月1日付けで理事長に就任いたしました松本英夫です。元より微力ではございますが、これまでの土木行政の経験を生かして公社の安定的な運営を図り、県内下水道の普及促進等に尽力してまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

当公社は昭和63年の設立以来、県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上と環境保全を図るという下水道が持つ公益的使命を果たすため、下水道知識の普及啓発、市町村下水道及び流域下水道施設の維持管理支援に関する事業等を行っております。また、東日本大震災以降、下

水汚泥への放射性物質混入対策などに取り組み、一定の進展が見られておりますが、県内では、避難区域等における早期の災害復旧など課題も山積しております。

一方、我が国全体として、人口減少、地震や局地的集中豪雨など災害リスクの増大、施設の経年変化による更新・維持管理費用の増加、健全な水環境の希求など、下水道を取り巻く状況は刻々と変化しております。

当公社としても一日も早い県土の復興・再生を図るとともにこれらの状況変化に対応するため、経験豊富な人材を大きな力として、これまで下水道について培ってきた技術、ノウハウなどの更なる強化と有効活用を図り、公益財団法人として市町村や県の皆様のお役に立てる事業を積極的に展開して参りますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

普及啓発事業等のご案内

公社では、下水道の普及を促進し、県民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与することにより、公衆衛生の向上と環境保全を図ることを目的として、各種事業を行っております。各事業の詳細及び様式等はホームページに掲載しておりますので、どうぞご利用ください。

事業名	事業内容
「下水道ふれあいバス」助成事業	流域下水道施設等を見学する際のバス借り上げ経費の助成
広報資材支援事業	普及啓発用広報資材の貸し出し等
地域の下水道まつり支援事業	下水道事業の普及啓発を目的に開催するイベント費用の助成
「げすいどう文庫」助成事業	学校教育機関を対象とした下水道関連図書購入費用の助成
出前講座	学校教育機関等に公社職員を派遣し、下水道の役割等について講義を行う
市町村下水道事業相談	下水道事業の計画又は実施に関する相談に対する助言等を行う

公社定期人事異動について

平成 27 年度 次の方々が新たに着任されました。

県中浄化センター	技 師	新開 孝洋 (前：県中建設事務所 技師)
あだたら清流センター	技 師	鈴木 直樹 (新採用)
総務部総務課	主 事	村上 恵子 (新採用 (任期付職員))

【 公社内異動 】

業 務 部	部 長	鈴木 正則 (前：県中浄化センター 所長)
業務部企画管理課	課 長	小柴 高実 (前：県北浄化センター 次長)
県北浄化センター	次 長	山岸 和宏 (前：あだたら清流センター 次長)
県中浄化センター	所長心得	安藤 まゆみ (前：業務部企画管理課 課長補佐)



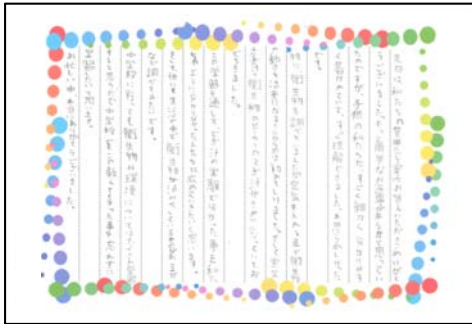
下水道事業担当職員研修のご案内

公社では、下水道技術者の養成事業として、県内市町村下水道事業担当職員の技術力の維持・向上を図ることを目的に、「市町村下水道事業担当職員研修」を実施しています。

平成 27 年度の研修は、初級研修を 6 月 30 日 (火) ～ 7 月 2 日 (木)、中級研修を 7 月 22 日 (水) ～ 7 月 24 日 (金) に実施します。

詳しい実施内容が決まり次第ご連絡をいたします。

小学生からのお手紙



〈 お礼のお手紙 〉

県中浄化センターに郡山市内の小学生から、下水道に関する質問のお手紙をいただきました。

質問の内容は「微生物は少なくなることはないの?」、「微生物で米のとき汁はきれいになるの?」などで、職員が実験を行ったときの写真などを添えて回答したところ、後日、お礼のお手紙をいただきました。

その中には、「もっと簡単なお返事が来るかと思っていたのですが、子供の私たちに、すごく細かく分かりやすく書かれていて、すぐ理解できました。本当にうれしかったです。」「とき汁の実験で分かったことを、私たちのように分からなかった人たちに広め

ていきたいと思います。」と書かれていました。

回答したことにとっても喜んでいただけたこと、また、下水道に関する知識を深めていただけたことに、職員一同大変うれしく思っております。また、「中学校でもこの教えてもらったことを忘れずに学習したい。」とのことで、今回の質問に対する回答が、生活環境に関する学習意欲の向上に少しでも貢献できたなら幸いです。

今後も、このようにご質問をいただく機会があれば、わかりやすく丁寧な説明に心掛け、下水道に関する知識が多くの人に広がるよう努めて参ります。

公益財団法人 福島県下水道公社

〒960-8041 福島市大町 5 番 6 号 日本生命福島ビル 2 F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspc.or.jp> E-mail: somu@fspc.or.jp

※本誌の発行については、総務部総務課までお問い合わせください。

